新潟県愛鳥センター紫雲寺さえずりの里機関紙　　令和４年６月１日発行

# シジュウカラ　第101号

カラスノエンドウ

カスマグサ

スズメノエンドウ

## もくじ


1ページ　・鳥の名をもつ植物
2ページ　・クサガメのつぶやき
　　・新所長着任のごあいさつ
3ページ　・イベント案内（7～10月）
　　・イベント報告（1～3月）
4ページ　・傷病鳥獣の収容状況（12月～3月）
　　・愛鳥センター利用案内


ホームページもチェックしてね

愛鳥センターHP
QRコード

## 表紙の写真

植物にも鳥の名前がついているものがあります。なじみの深いスズメ、カラスは植物名にもよく登場します。愛鳥センターの周辺にも生えているよく似たマメ科の３種。

大きいのが「カラス」小さいのが「スズメ」。では「カスマ」とは・・。『カ』ラスノエンドウと『ス』ズメノエンドウの間の大きさであることからついた名だそうです。ムクドリエンドウとか、ハトエンドウとはならなかったのがおもしろいところです。３種ともとてもかわいらしい花を咲かせ、ミニチュアのサヤエンドウのような実がなります。

## クサガメ外来種？

「愛鳥ブログ」で、ちょいちょい登場する私ですが、

令和４年５月には不覚にも捕らえられてしまいました。（あわわわ・・・）

その後、無事池に戻りました。

まあ、せっかくなので、甲羅（背甲）を見てください。３本の隆起した模様がありますでしょ、これが私の特徴です。これで、他の仲間と区別できるでしょ。

ところで、私、遺伝学的な解析結果から、なんと「外来種」であるとの説が・・・

18 世紀末頃に、中国や朝鮮半島から持ち込まれたとのこと。先祖代々日本固有種と思っていたのですが。うーむ。でもまだクサガメが「在来種である」可能性を完全に否定は出来ないみたいなので、今後の更なる検証に注目!!

## 新所長着任のごあいさつ

この４月に愛鳥センターに赴任した碓氷和志と申します。

これまでは、環境保護や自然保護行政とはあまり関係のない職場を異動してきましたので、愛鳥センターの業務については、全く初めての分野であり、これから勉強しなければというところです。

鳥についても、これまでほとんど縁がなかったのですが、祖父がジュウシマツか何かを飼育していて、私もエサや水やりをしていたことを急に思い出しました。すっかり忘れていた記憶が、愛鳥センターへの異動をきっかけに思い出した次第です。（紅茶に浸したマドレーヌの香りから記憶がよみがえるというやつですね。）　それとかなり前になりますが、車での通勤途上でカラスが何度も何度も、何かの実のようなものを道路の特定の場所に落としては拾ってという行為を繰り返しているのを見ました。おそらくは、その実のようなものを車が潰すのを期待しての行為に見受けられ、改めてカラスの賢さに驚いた次第です。また最近、図書館で「ニュースなカラス、観察奮闘記」という書籍を見つけ読んでみましたら、これ以外にも蛇口を回して水を飲むなどをしているらしく、今後はカラスの行動を注目してみようと思った次第です。

今後は、野鳥愛護活動に関わる関係者のみなさまや、職員の協力を得ながら愛鳥センターの運営を行ってまいりますので、よろしくお願いいたします。

## 7月～10月イベント案内

イベントはすべて申込みが必要です。参加費は無料です。

### 探鳥会・観察会（申込受付 7/1～）

**・シギ・チドリ観察会**

日時：8 月 28 日（日）　7:00～9:00
場所：網代浜（聖籠町）　定員：30 名
集合：聖籠町海のにぎわい館駐車場

**・昆虫観察会ナイトウォッチング**

日時：9 月 3 日（土）　18:00～20:00
場所・集合：愛鳥センター　定員：20 名

**・清潟探鳥会**

日時：10 月 23 日（日）　9:00～11:00
場所：清潟公園（新発田市）　定員：20 名
集合：清潟公園駐車場

### 講座　（申込受付 7/1～）

**「めざせ調査員！鳥の鳴き声勉強会　秋編」**

日時：10 月 22 日（土）　9:00～11:00
場所：愛鳥センター2 階レクチャールーム・探鳥路
定員：10 名
対象：小学校高学年以上で、鳥の野外調査に興味があり、自分でやってみたい方、鳴き声を勉強したい方。すでに調査をしている方と初心者の方は対象外です。
持ち物：双眼鏡、筆記用具、バインダー（あれば）

### 工作イベント

会場はすべて愛鳥センター2 階レクチャールーム

**・おとな工作教室（申込受付 6/1～）**

内容：消しゴムはんこでマイ蔵書印作り
日時：7 月 3 日（日）　13:30～15:30
定員：10 名　対象：**高校生以上**

**・工作教室（申込受付 7/1～）**

内容：消しゴムはんこで鳥のはんこ作り
日時：7 月 31 日（日）　13:30～15:00

定員：20 名　対象：**小学校高学年以上**
持ち物（おとな工作教室、工作教室共通）
：デザインカッター、彫刻刀（あれば）

**・巣箱作り教室（申込受付 7/1～）**

日時：8 月 20 日（土）、21 日（日）
各回とも 13:30～16:00
定員：各回 8 組
対象：小学生以上（小学生は保護者同伴）

※感染症の影響等により内容が変更または中止になる可能性がありますので、HP 等で最新の情報を確認してください。

### 特別展

●令和４年度愛鳥週間用ポスター原画コンクール新潟県大会入賞作品展
&春季特別展「身近な自然は外来種だらけ」　開催中～7/10（日）
●夏季特別展「傷病鳥獣が教えてくれること」　7/21（木）～9/11（日）
●令和５年度愛鳥週間用ポスター原画コンクール新潟県大会入賞作品展　9/23（金）～10/23（日）

## 1月～3月イベント報告

新潟県野鳥保護の集い（瓢湖）は新型コロナウイルス感染拡大防止の影響で中止になりました。

**・足跡ウォッチング**

日時：１月 23 日（日）9:00～11:00
講師：　高橋泉氏（新潟県自然観察指導員の会）
場所：愛鳥センター周辺
積雪の状況から足跡をほとんど見つけることができませんでしたが、池に積もった雪の上に鳥の足跡を見つけることができました。

**・ハクチョウを見送る会**

日時：3 月 6 日（日）9:00～10:30
講師：佐藤和明氏（村上野鳥の会）
場所：お幕場大池公園（村上市）
観察種：24 種

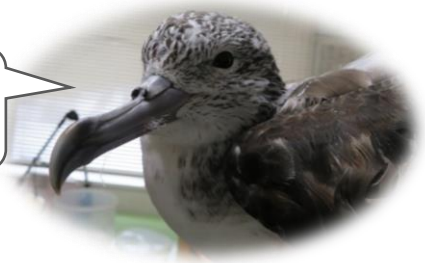
風が強く寒い日でしたが、ハクチョウの飛立ちやミコアイサ、トモエガモも観察できました。

## 令和３年度 12 月～３月の傷病鳥獣収容結果

| 収容NO. | 種類 | 11月末収容数 | 収容数 | 放鳥獣 | 譲渡返還 | 死亡 | 3月末収容数 | 収容NO. | 種類 | 11月末収容数 | 収容数 | 放鳥獣 | 譲渡返還 | 死亡 | 3月末収容数 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| （鳥類） | | | | | | | | 14 | フクロウ | 1 | 2 | 1 | | 1 | 1 |
| 1 | コハクチョウ | 2 | 22 | 3 | | 10 | 11 | 15 | コミミズク | | 1 | | | 1 | 0 |
| 2 | オオハクチョウ | 1 | 2 | | | 2 | 1 | | アカショウビン | 1 | | | | 1 | 0 |
| 3 | マガモ | | 2 | | | 2 | 0 | 16 | チョウゲンボウ | 4 | 2 | 2 | | | 4 |
| 4 | コガモ | | 5 | 1 | | 3 | 1 | | ハヤブサ | 1 | | | | | 1 |
| 5 | キンクロハジロ | | 1 | 1 | | | 0 | | ハシボソガラス | 2 | | | | | 2 |
| 6 | カンムリカイツブリ | | 1 | | | 1 | 0 | 17 | ヒヨドリ | | 2 | | | 2 | 0 |
| 7 | キジバト | 1 | 2 | 1 | | 2 | 0 | | マミジロ | 1 | | | | 1 | 0 |
| | アオバト | 3 | | | | | 3 | 18 | シロハラ | | 1 | 1 | | | 0 |
| 8 | オオミズナギドリ | | 2 | 1 | | 1 | 0 | 19 | ツグミ | | 2 | 1 | | 1 | 0 |
| 9 | ウミウ | | 1 | | | 1 | 0 | | オオルリ | 1 | | | | 1 | 0 |
| | ダイサギ | 1 | | | | 1 | 0 | 20 | スズメ | | 1 | 1 | | | 0 |
| 10 | オオバン | | 1 | 1 | | | 0 | 21 | ドバト | | 3 | 1 | | 2 | 0 |
| | ムナグロ | 1 | | | | | 1 | 22 | 不明 | | 1 | 1 | | | 0 |
| | ウミネコ | 2 | | | | | 2 | 小計 | | 39 | 57 | 17 | 0 | 35 | 44 |
| 11 | トビ | 11 | 1 | | | 1 | 11 | | | | | | | | |
| | サシバ | 2 | | | | | 2 | （獣類） | | | | | | | |
| 12 | ノスリ | 3 | 1 | | | 1 | 3 | 1 | アブラコウモリ | | 1 | 1 | | | 0 |
| | クマタカ | 1 | | | | | 1 | 小計 | | 0 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 |
| 13 | オオコノハズク | | 1 | 1 | | | 0 | 合計 | | 39 | 58 | 18 | 0 | 35 | 44 |

令和３年 12 月１日～令和４年３月 31 日までの収容数は、鳥類 22 種 57 羽、獣類１種１頭で、昨年度の同時期（鳥類 71 羽、獣類 1 頭）と比べ鳥類は減少した。

１月にオオミズナギドリの成鳥が収容されました。毎年 11 月頃に幼鳥が収容されますが、それ以外の時期の収容は稀です。



## 利用者数

| 月 | 12 月 | 1 月 | 2 月 | 3 月 | 計 | 累計 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 来館者数 | 101 | 116 | 120 | 385 | 722 | 641,041 |
| 相談件数 | 9 | 14 | 26 | 32 | 81 | － |

### 館内設置のトキ募金箱の報告

令和４年１月～令和４年３月　3,783 円　　累計　312,353　円

皆様の善意に深く感謝いたします。今後とも御協力をお願いします。

**新潟県愛鳥センター紫雲寺さえずりの里**

開館時間：午前９時～午後４時

休館日：月曜日（月曜日が祝日の場合は翌平日）

〒957-0231　新発田市藤塚浜海老池

Tel：0254-41-4500　Fax：0254-41-4501

HP：https://www.pref.niigata.lg.jp/site/aicho/

E-mail：ngt031210@pref.niigata.lg.jp

４月からメールアドレスが変わりました